

夢を実現させるためのステップ



大正製薬株式会社 ブランドマネージャー部 山崎由晶

私は現在、大正製薬(株)のブランドマネージャー部にてパブロンというブランドを担当しています。

パブロンという名称をご存じの方もおられるかと思いますが、全国のドラッグストアで購入できる医薬品のうちのいわゆる「かぜ薬」のブランドです。製品ラインとしては、「かぜ薬」を中心に、「鼻炎薬」や「かぜ予防関連品」まで拡張して展開しています。

2009年初頭からの新型インフルエンザの感染拡大(パンデミック)は、市場を大きく変容させました。例えば、マスクやうがい薬、アルコール消毒剤などのかぜ予防関連市場は、前年の数倍規模にまで急激に拡大しました。

私の仕事は、そういう市場環境の中、刻々と変化する市場に常に目を向けながらも、パブロンとしての中長期的な戦略を立案し、必要な手を打っていくというものです。非常に忙しい日常ですが、日々やりがいを感じられる仕事です。

さて、本題であります「MBAのメリット」についてお話ししたいと思います。

一言で言うと、「判断力が養われる」ことだと思います。講師陣は研究者教員の他、実務家として活躍された方も多く、長いご経験によって身につけられた“勘”(経験したからこそ持てる、全体感を持った判断力)を効率よく吸収することができます。また、様々なフィールドから集まってくる学友との議論は、非常に刺激的で思いもよらない結論を導き出すことができます。それらの経験を通して、より視野の広い判断力を養うことができます。ただし重要なのは、常に「自分の業界(仕事)ではどう捉えることができるのだろうか?」「こんなとき、私(当社)はどう動くべきなのか?」という感覚を持ち続けることです。そうすることで、それぞれの講義の内容がより深いものとして自分の心に落ちてくるようになります。せっかく仕事をしながら通学しているのですからそれらを連携させることによる相乗効果を得るべきだと思います。

次に「夢」の話をさせていただきます。私は、「夢」を持ってMBAに挑戦することが大切だと思います。私がIBAに入学したのは、「ブランドマネージャーとしてマーケティングに携わりたい」という強い思いがあったからです。もちろん「何の仕事をしたい」というだけでなく、「自分のこういう弱点を克服したい」、「仕事上でこういう分野での強みを伸ばしたい」というのもよろしいかと思います。要は、具体的な「夢」を持つことで、履修科目にも一貫性を持たれ、議論内容やレポート、プレゼンテーションなどにより深みを持たせることができるのです。

さて、私のIBA在籍時代を振り返ってみます。平日の講義のある曜日は、できるだけ仕事を早く切り上げて通学。土日は、講義と自習のために終日キャンパスにいたのを思い出します。また、レポートの提出期間になりますと、毎日夜遅くまで机に向かっていたのを思い出します。しかし、振り返ってみると不思議と苦しくなかったというのが実感です。そこでは、「夢」こそ違えど、強い目的意識を持った学友の存在が大きかったと思います。時には皆で飲みに行き、遅くまで語り合いました。皆でお互い刺激しあい、切磋琢磨しながら成長していく。そういう場がIBAだったと思います。

MBAは、強い目的意識を持って「自分の夢を実現させるためのステップ」だと思います。私はIBAに出会ったことで、新天地で新しい仕事をスタートさせることができました。今、MBA取得を考えている皆様には、是非、熱い「夢」を持ってチャレンジしていただきたいと思います。